

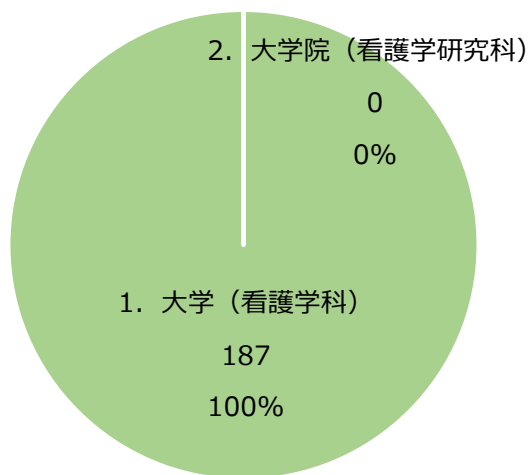
# 2022年度 学生実態調査の結果概要

## (2・4年生向け)

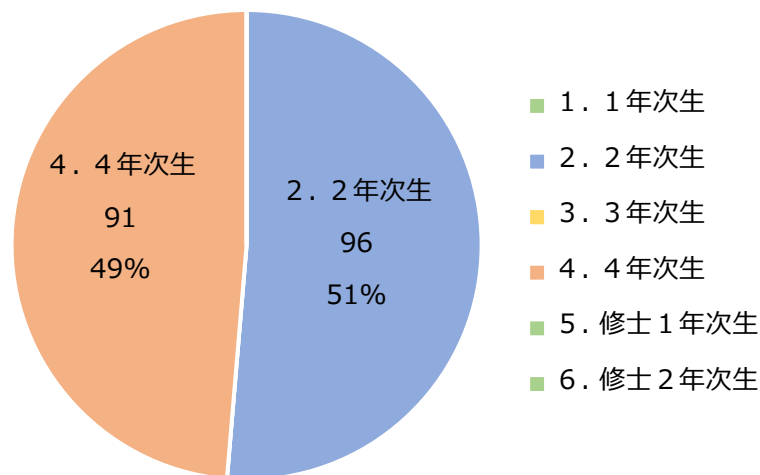
教育支援・教学IR室  
室長 大久保つや子

# I 基本的な事項

問1. あなたが在籍する学科・研究科についてお答えください。

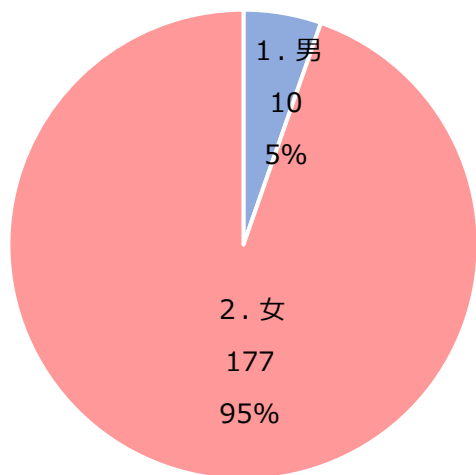


問2. あなたの学年についてお答えください。

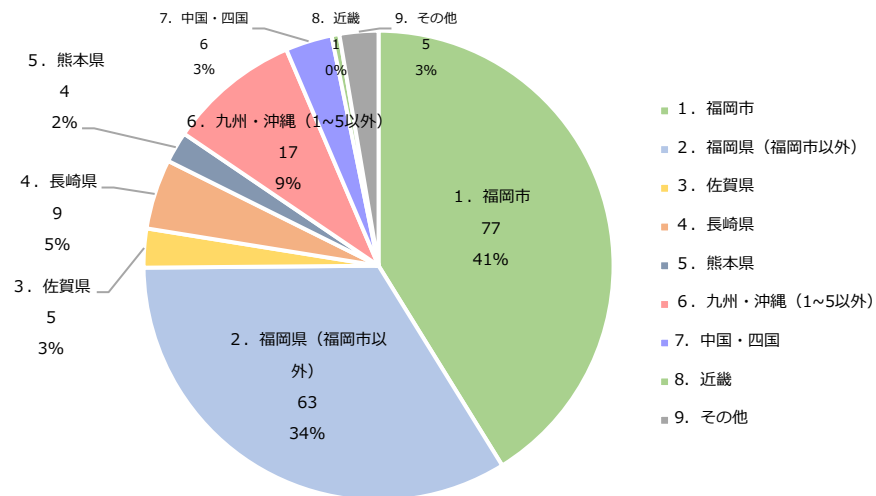


本調査の回答者は、2年（96名）・4年（91名）の学部生 計187名。

問3. あなたの性別についてお答えください。

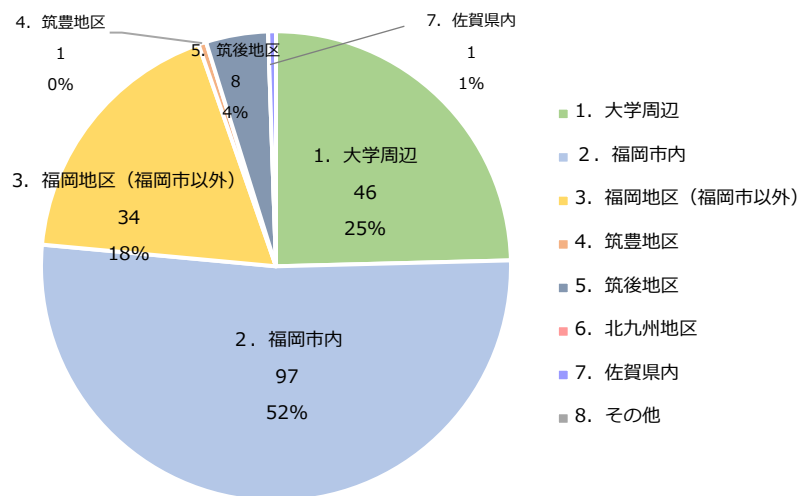


問4. あなたの出身都道府県についてお答えください。



福岡県出身者が140名（約75%）、九州地区出身者（福岡県除く）が35名（約19%）、九州地区外出身者が12名（6%）であった。

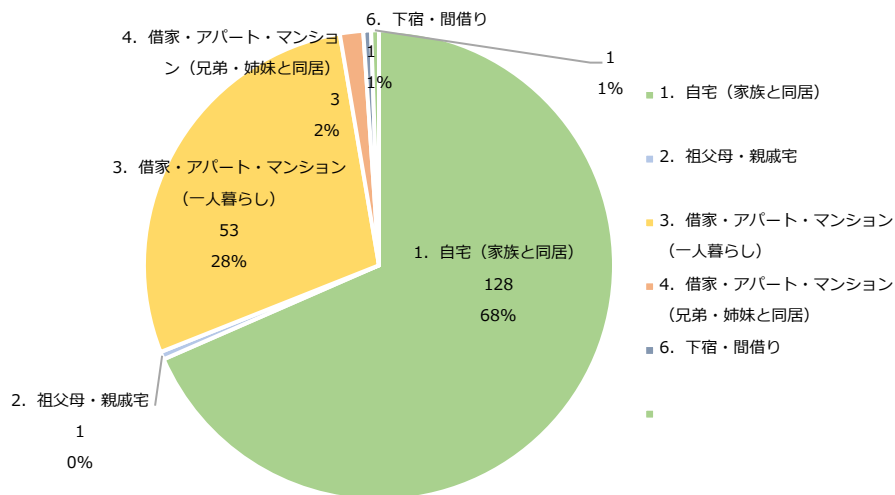
問5. 現在の居住地についてお答えください。



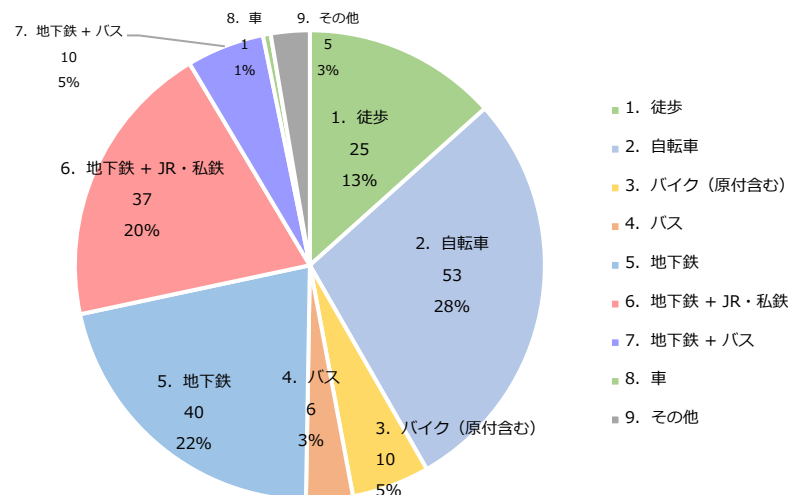
大学周辺・福岡市内の居住者が多く、約77%を占める。

## Ⅱ. 環境に関する事項

問6. 現在の居住形態

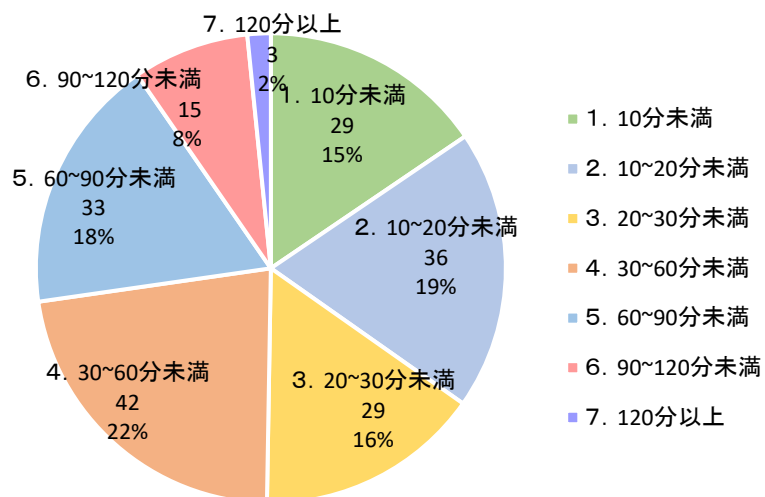


問7. 通学的手段



自宅（家族と同居）からの通学が多く、徒歩・自転車・バイク通学が半数弱を占める。

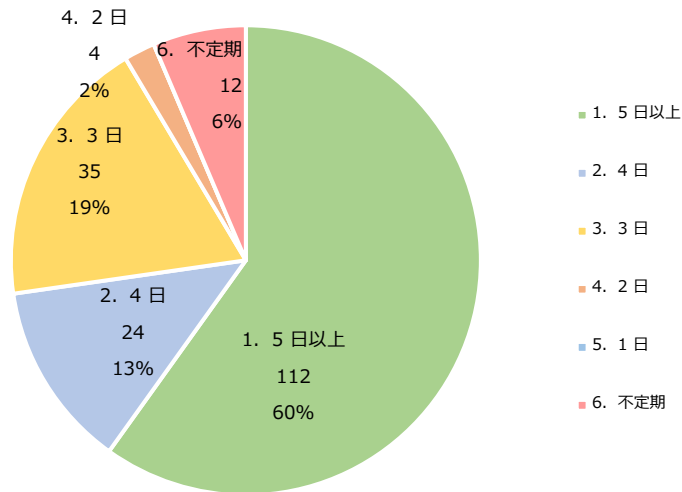
### 問8. 片道の通学時間



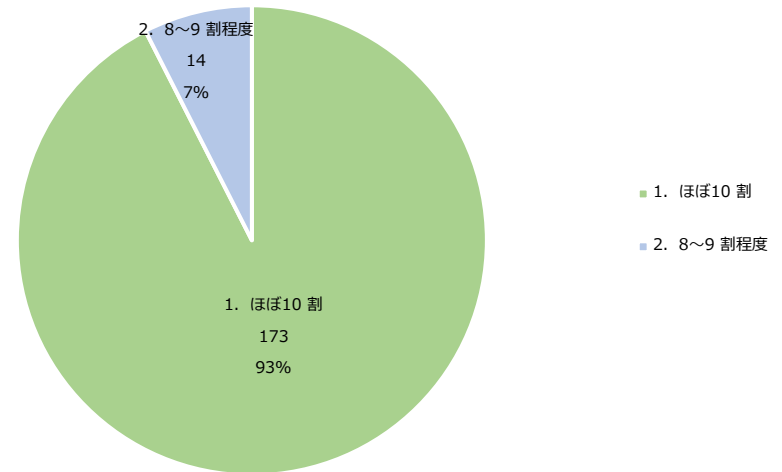
通学時間（片道）が60分未満の学生が、2/3を占めるが、1割以上の学生においては1時間半以上かかっている。

### Ⅲ. 授業・学習に関する事項

問9. 1週間のうち何日登校しますか  
(遠隔・実習を含む)



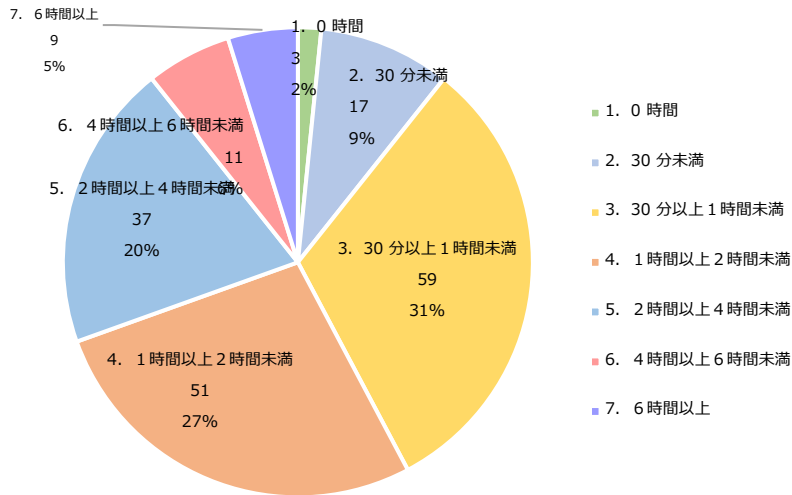
問10. 授業の平均的な出席率はどの程度ですか



93%の学生が、授業へほぼ全出席をしている。

### Ⅲ. 授業・学習に関する事項

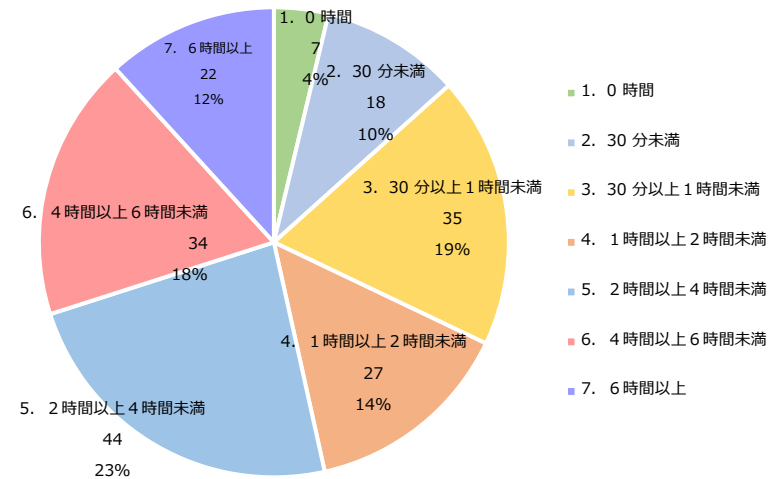
問11. 1日の平均学習時間はどれくらいですか（履修科目）  
履修科目に関して、予習・復習、宿題・課題等に費やす時間  
（授業時間は含みません。）



問12. 履修科目に限らず、学習に費やす全ての時間は、1日の平均学習時間はどれくらいですか

\* 問11の時間も含む。

\*\*自主的な学習（学術書・教養書等の読書、自主勉強会、資格取得等のための学習、学術講演会等の聴講、語学学習等）に費やす時間も含む。

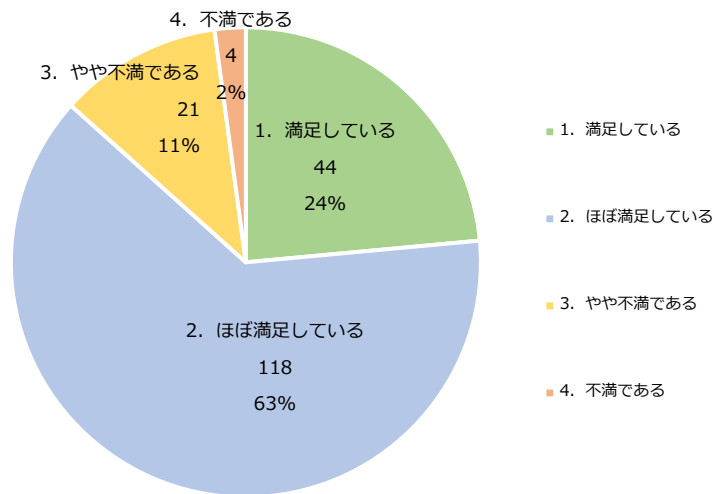


学生の268名（71%）が、予習・復習・課題等のため毎日1時間以上の学修をしている。

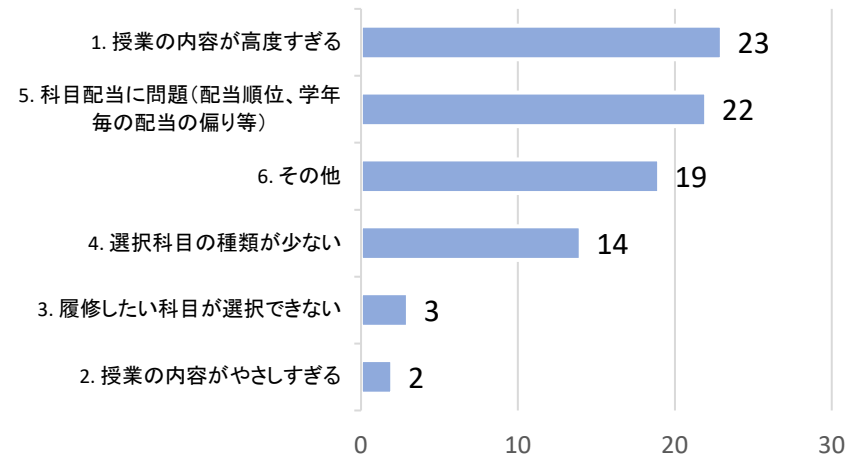


### Ⅲ. 授業・学習に関する事項

問13. 現在のカリキュラムに満足していますか



問14. 現在のカリキュラムに満足できない場合、その理由は何ですか（複数回答可）



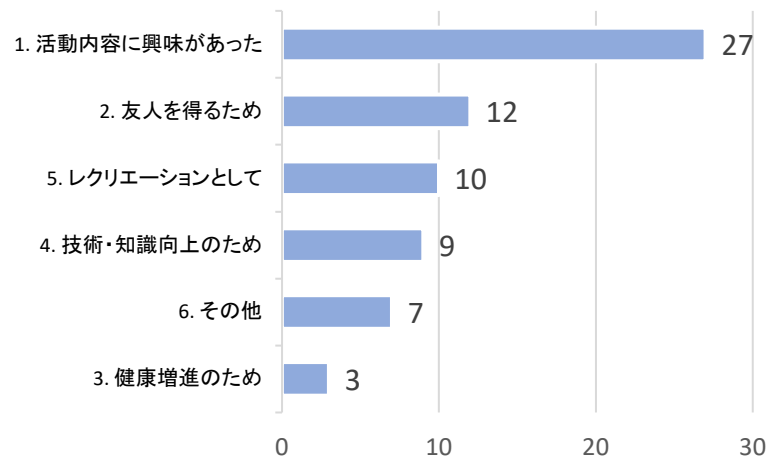
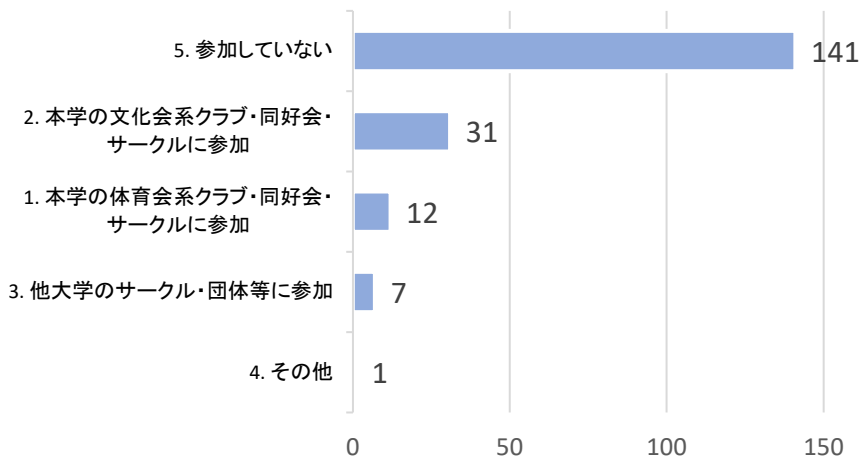
学生の162名（87%）が現在のカリキュラムに対して概ね満足しているが、13%の学生が何らかの不満を表明している。

## IV. 課外活動に関する質問〔クラブ・同好会・サークル活動等〕

問15. クラブ・同好会・サークル活動等に参加していますか《複数回答可》

問16. 参加の動機は何ですか（複数回答可）

\*\* 問15で、5以外を選択した方のみ回答してください



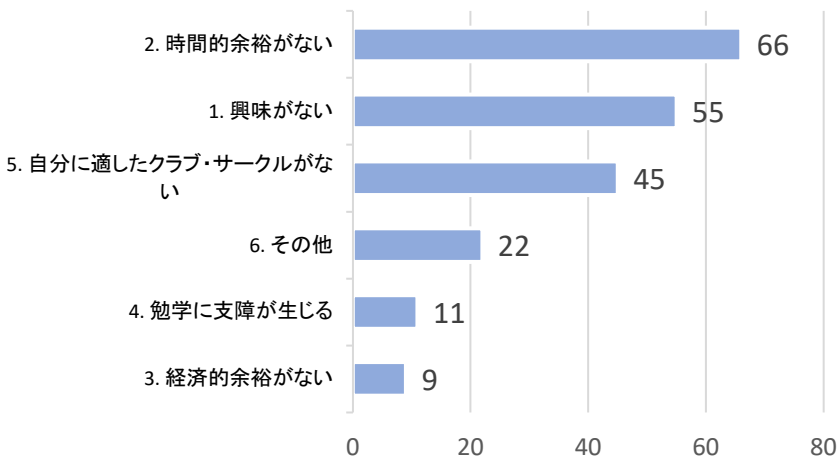
コロナ禍で多くの課外活動が停止になったこともあり、課外活動への参加している学生は25%にとどまる。

課外活動への参加目的は、活動内容への興味・友人作りが過半数を占めた。

## IV. 課外活動に関する質問〔クラブ・同好会・サークル活動等〕

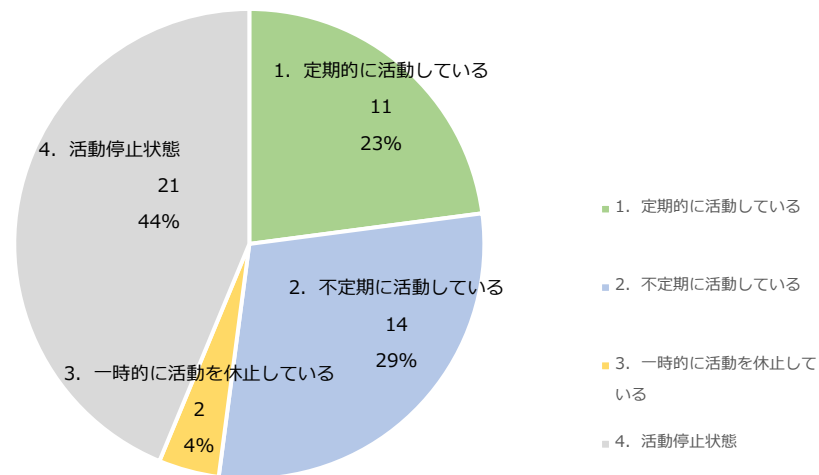
問17. 参加しない理由は何ですか（複数回答可）

\*\* 問15で、5を選択した方のみ回答してください



問18. 現在、所属しているクラブ・同好会・サークルの状況

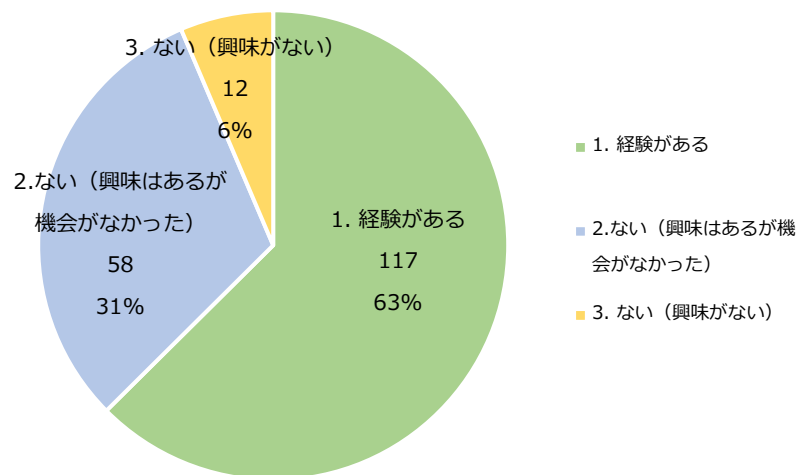
\*\* 問15で、5以外を選択した方のみ回答してください



コロナ禍の影響を受けた活動休止状態は、昨年の8割近くから5割程度へと改善してはいるが、課外活動はコロナ前に比べて依然厳しい状況にある。

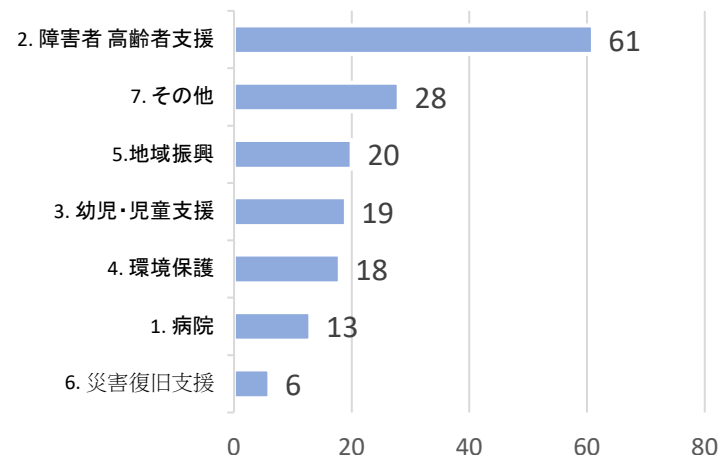
## V. ボランティア・社会（地域）貢献活動等

問19. ボランティア・社会（地域）貢献活動等の経験はありますか



問20 主な活動の分野は《複数回答可》

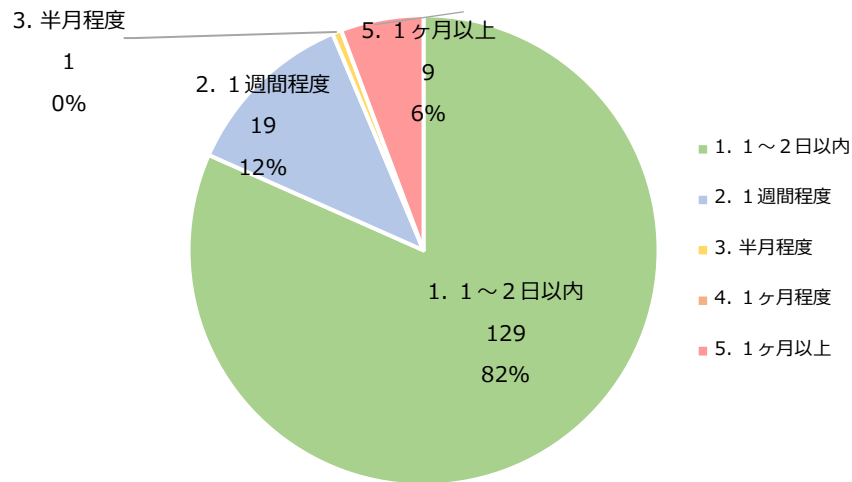
\*\* 問20～22 の質問は、問19 で1.と回答した方のみ回答してください



ボランティア・社会（地域）貢献活動へ経験および興味がある学生は約9割を占める。

本学の特色とも言えるが、保健・医療・福祉分野への参加者が多数を占めている。

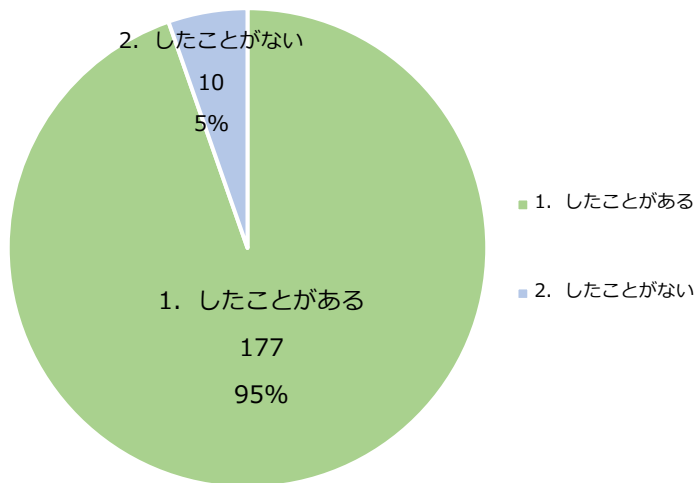
問21 活動日数は、1年間あたりに換算するとお  
よそ何日程度ですか



大半の学生は、1～2日以内であるが、約6%の学生が、1か月以上/年の時間においてボランティア・社会（地域）貢献活動を行っている。

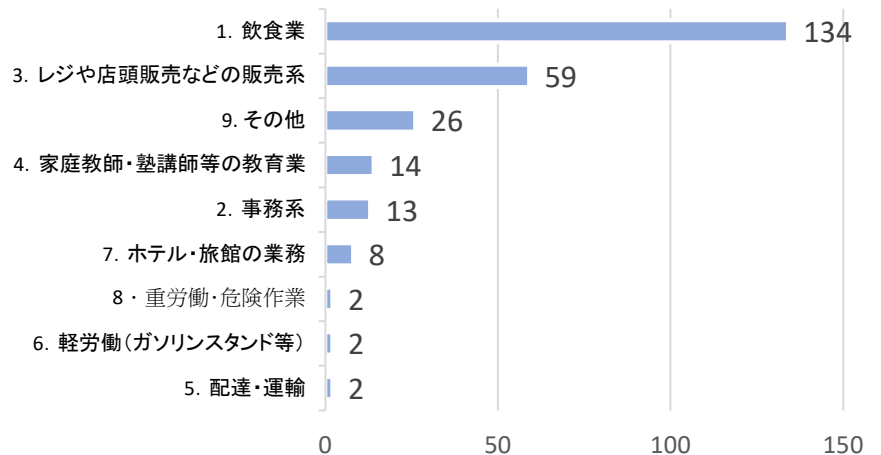
## VI. アルバイトに関する質問

問22. アルバイトをしたことがありますか



問23. アルバイトの職種は何ですか（複数回答可）

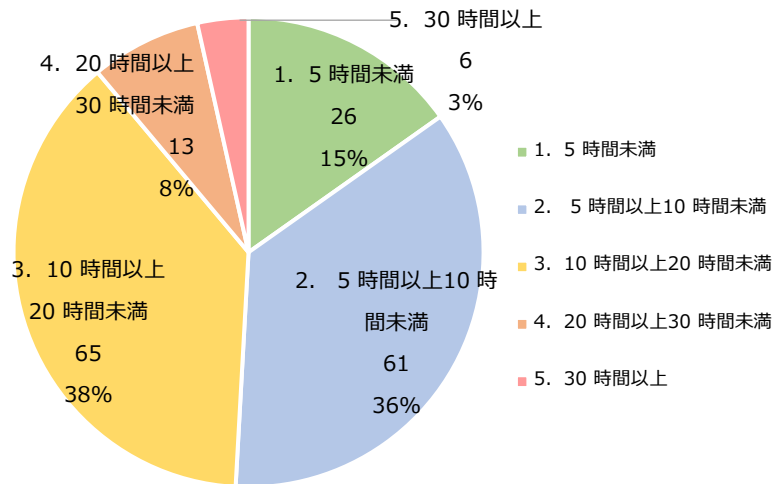
\*\* 問23～29 の質問は、問22 で1.と回答した方のみ回答してください



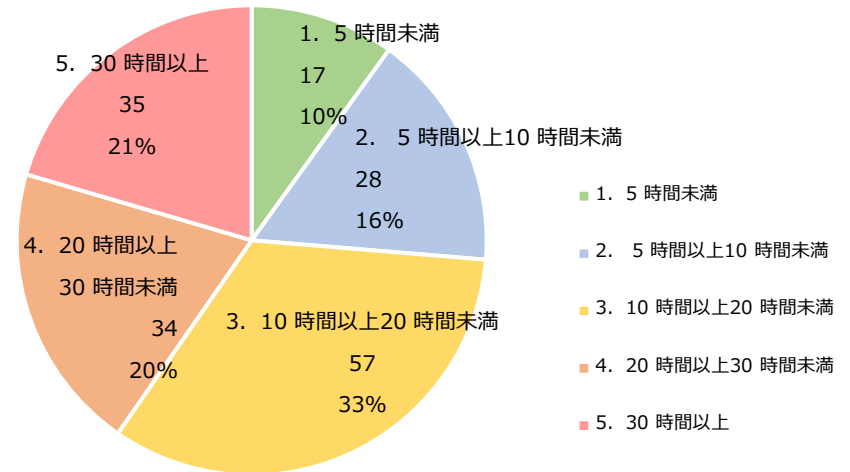
約9割の学生がアルバイト経験があり、  
職種としては、飲食店や販売系が多い。

## VI. アルバイトに関する質問

問24. 学期中の週当たりのアルバイトに費やす平均時間は



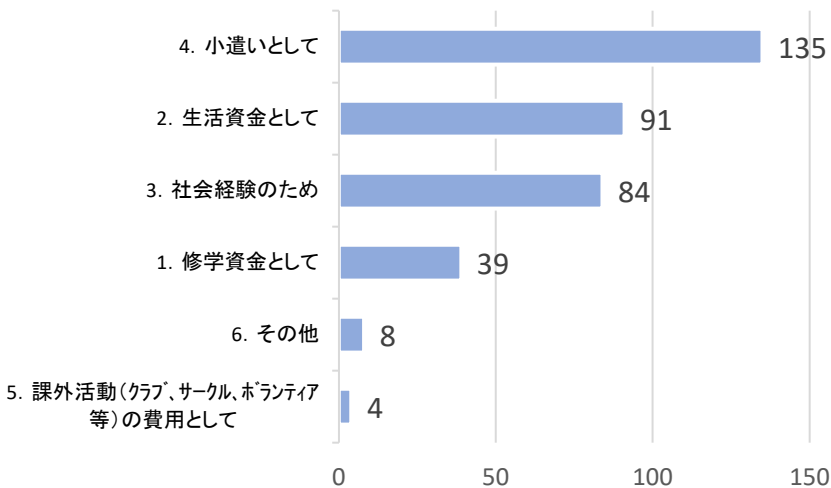
問25. 休暇期間中（夏季・春季休暇等）の週当たりのアルバイトに費やす平均時間は



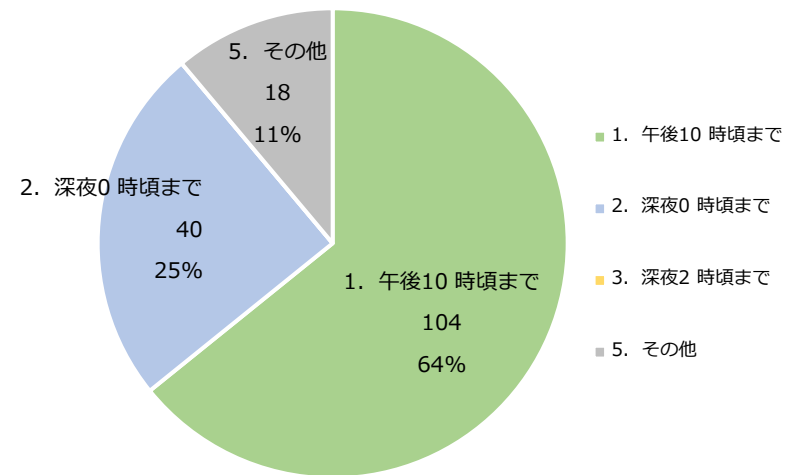
アルバイト時間が10時間以上/週の学生は、  
学期中では約5割、休暇期間中では約7割となる。

## VI. アルバイトに関する質問

問26. アルバイトをする理由は何ですか  
《複数回答可》



問27. 平日のアルバイトの平均的な終了時間は



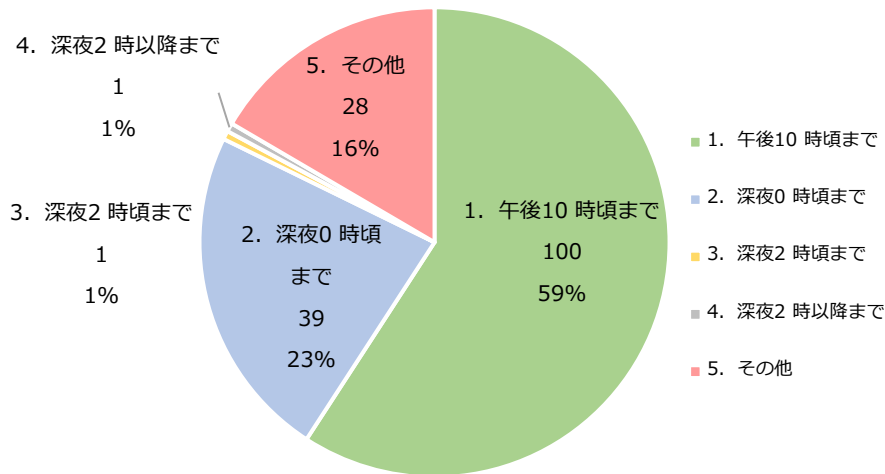
アルバイトの目的は、小遣い・生活資金・社会経験の順で多い。

約6割の学生が午後10時までの時間帯でアルバイトをしているが、防犯上の懸念がある深夜に及ぶ学生の割合も25%と高く、アルバイト先の選択に関して指導が必要ではないだろうか。

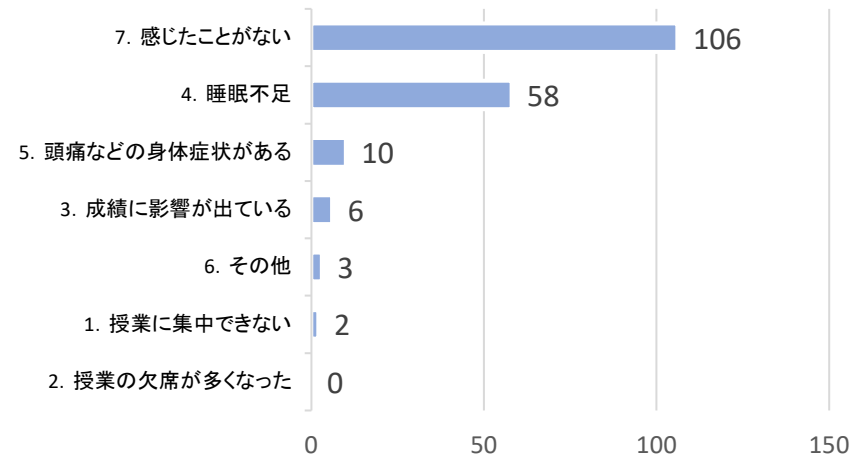


## VI. アルバイトに関する質問

問28. 休日のアルバイトの平均的な終了時間は



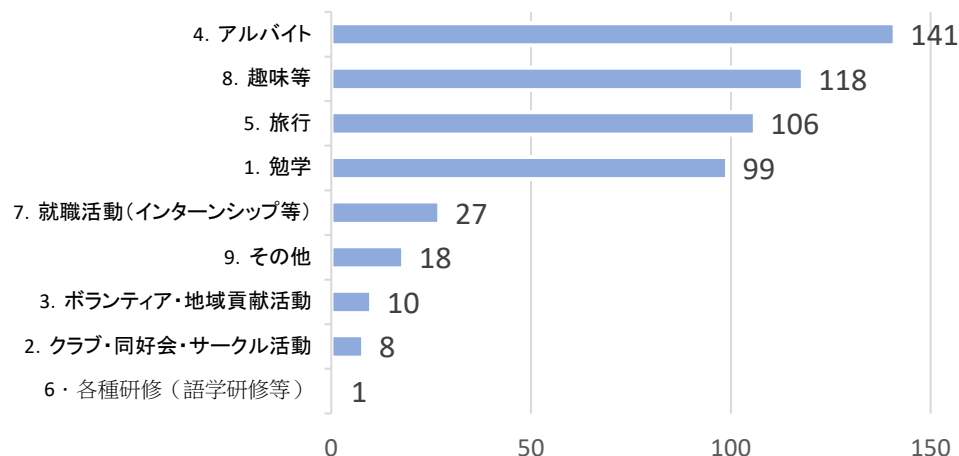
問29. アルバイトで学業や生活に支障を感じたことがありますか、またそれはどんなことですか  
(複数回答可)



アルバイトによる学業への支障が特にない学生は過半数を占めるが、約3割の学生は睡眠不足を、また身体症状や学修への影響を感じている学生も少なからずいる。経済的な問題を抱えてアルバイトをする学生は多くいるのでその指導は慎重にするべきだが、健康や学業への支障をきたさないように最善の策を一緒に考えてアドバイスを行っていくことが重要であるとする。

## Ⅶ. 日常生活に関する質問

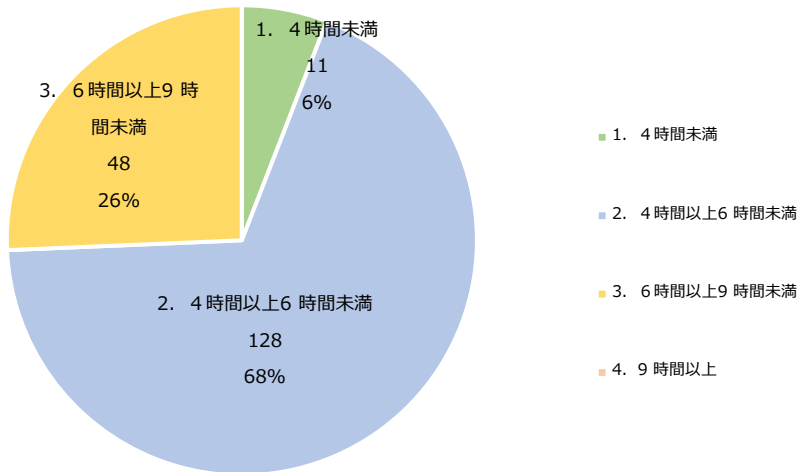
問30. 夏季及び春季の休暇期間中はどのように  
過ごしましたか（複数回答可）



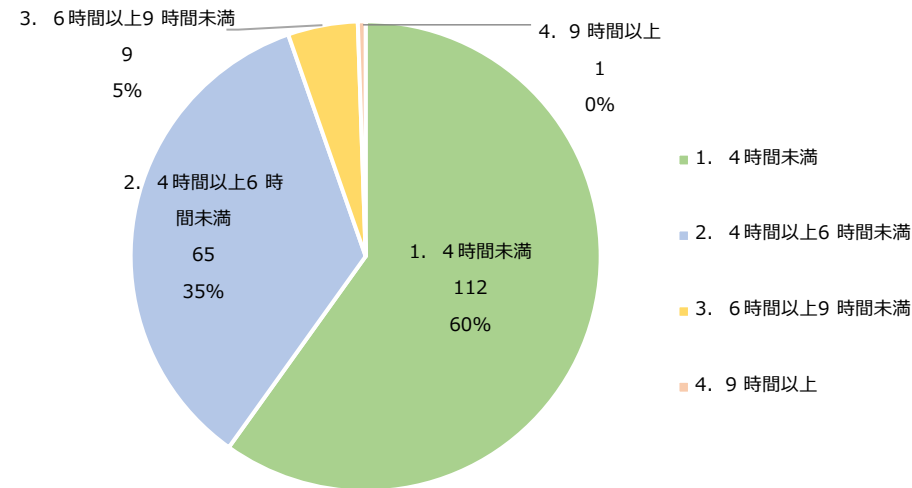
休暇期間の過ごし方は、アルバイト・趣味等・旅行の順に多い。

## Ⅶ. 日常生活に関する質問

問31. 1日の睡眠時間は平均どれくらいですか  
 (休日をのぞく)



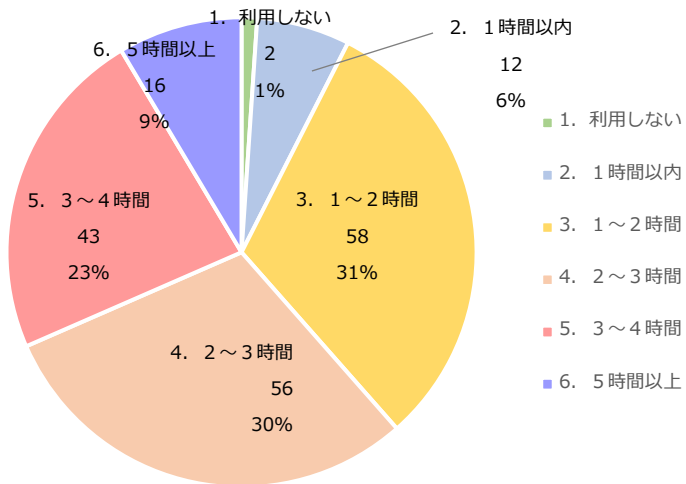
問32. 実習期間の睡眠時間は平均どれくらい  
 ですか (休日をのぞく)



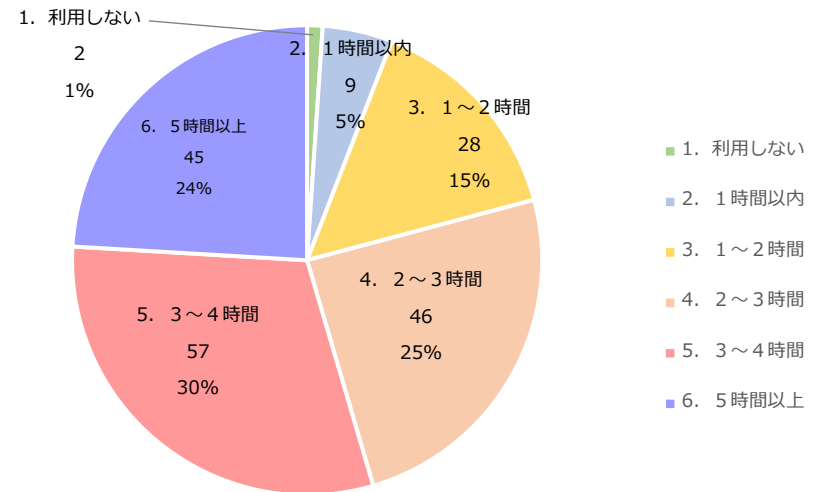
平日の睡眠時間が青年期に推奨される8時間程度を下回る学生が多く、更に4時間未満の学生は通常は6%だが実習期間中は半数以上となっている。言うまでもなく、睡眠不足はパフォーマンスを低下させ、精神的・肉体的健康への影響も大きい。実習中は仕方がないと片づけるのではなく、大学側はこのことをもう少し考慮し、**課題設定の見直しなど、この状況の改善に取り組むべき**と考える。

## Ⅶ. 日常生活に関する質問

問33. 平日のSNSの1日あたりの平均利用時間は

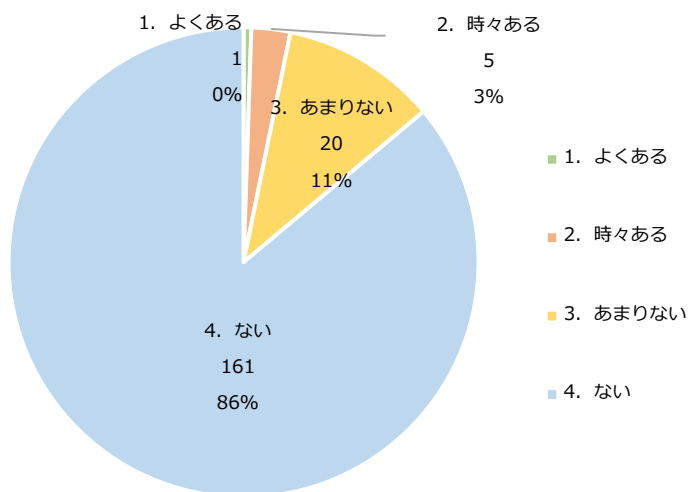


問34. 休日前・休日のSNSの1日あたりの平均利用時間は



1日当たりのSNSの利用時間が2時間以上の学生は平日では6割だが、休日前・休日の場合は約7割となる。

問35. SNSで人と交流することでトラブルに巻き込まれたことはありますか



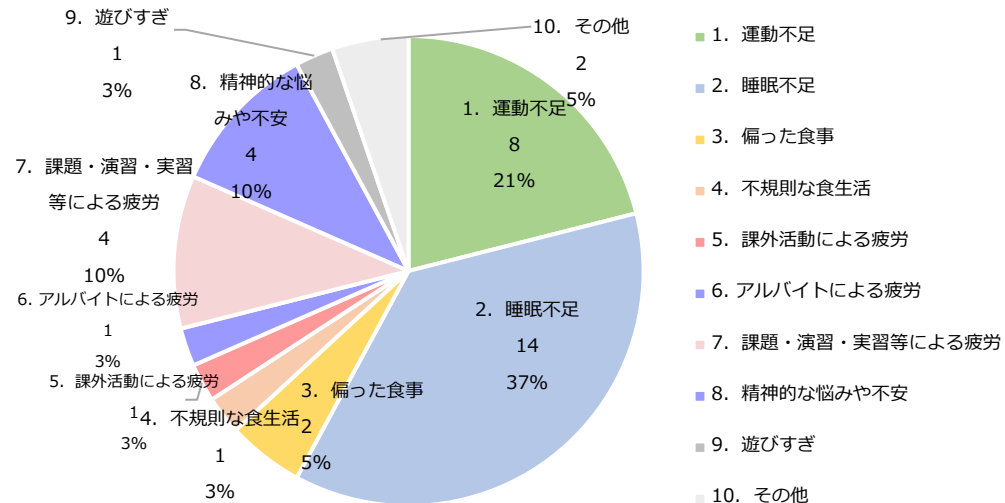
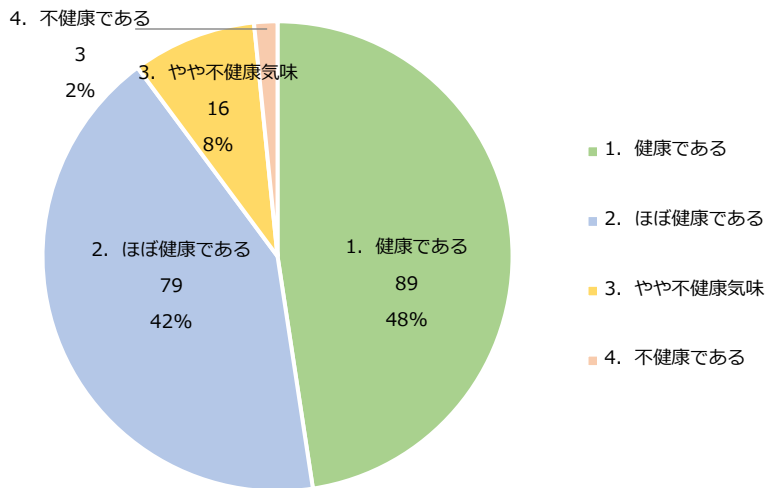
SNSでの交流に関するトラブルに巻き込まれた経験がある学生は6名（約3%）で、昨年よりも僅かだが増加している。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

問36. 現在のところ、心身ともに健康な状態だと思えますか

問37. 現在の健康状態が不健康であると思う主な原因はどれですか

\*\* 問36で、4を選択した方のみ回答してください

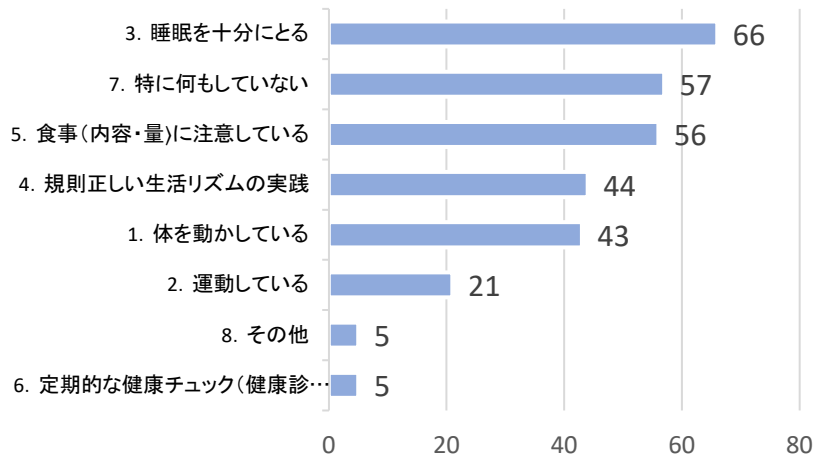


約 9 割の学生が心身の健康状態が良好である。

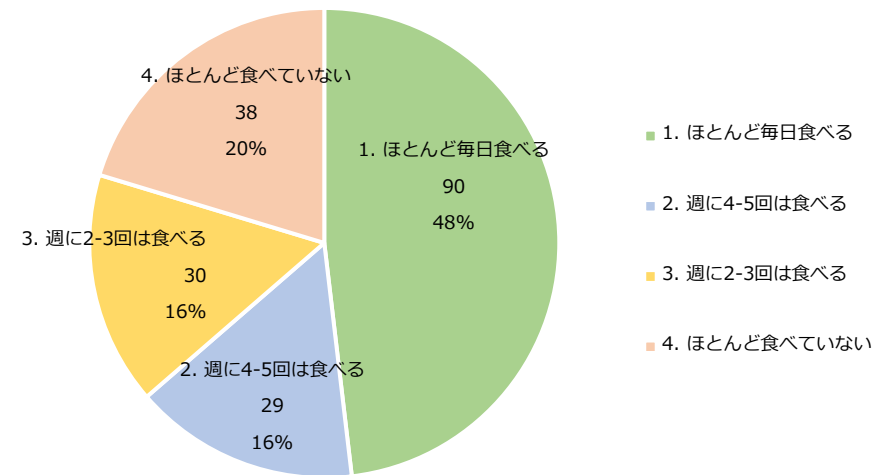
健康状態不良の学生の主な原因は運動不足や睡眠不足である。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

問38. 日頃から、心身の健康のために心がけていることがありますか(複数回答可)



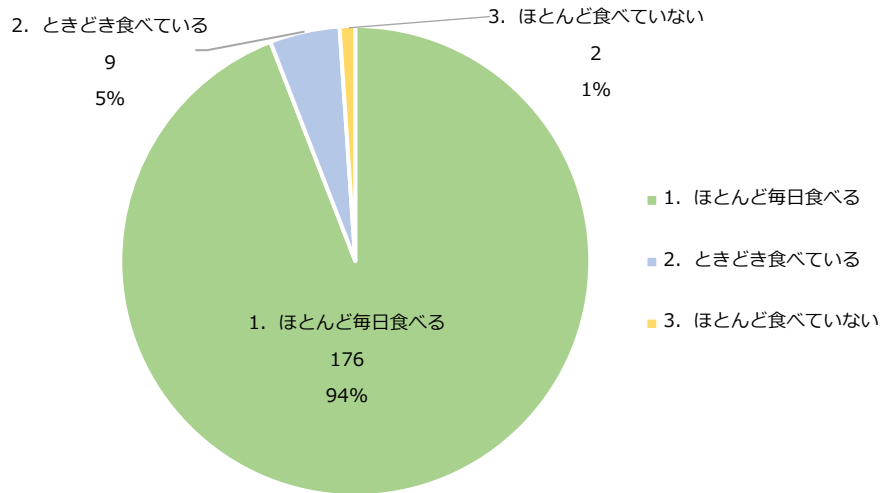
問39. 普段朝食を食べていますか



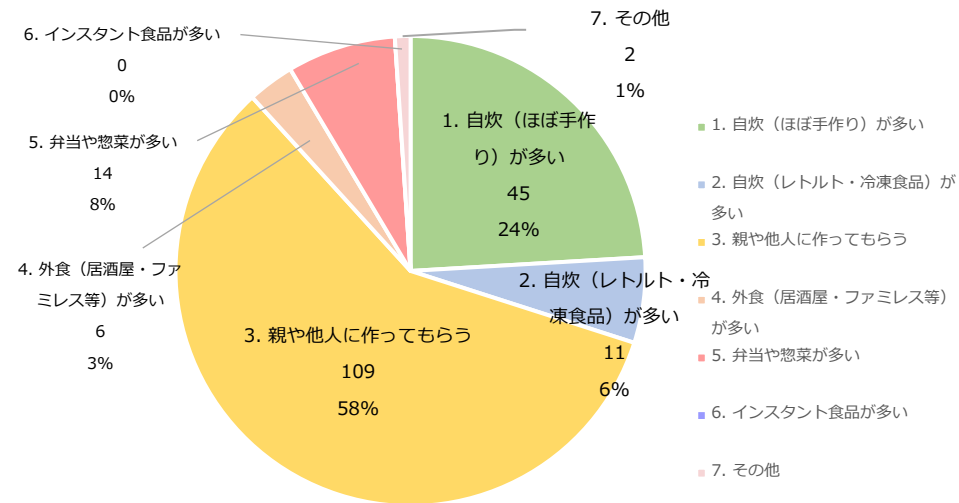
健康のために睡眠・食事・体を動かすことを意識している学生が多いが、一方で特に何もしていないと回答した学生も30%を超えており、コロナ禍における一時的な傾向であるのか、この点は気になるところである。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

問40. 普段夕食を食べていますか



問41. 普段の夕食形態で最も多いのは何ですか



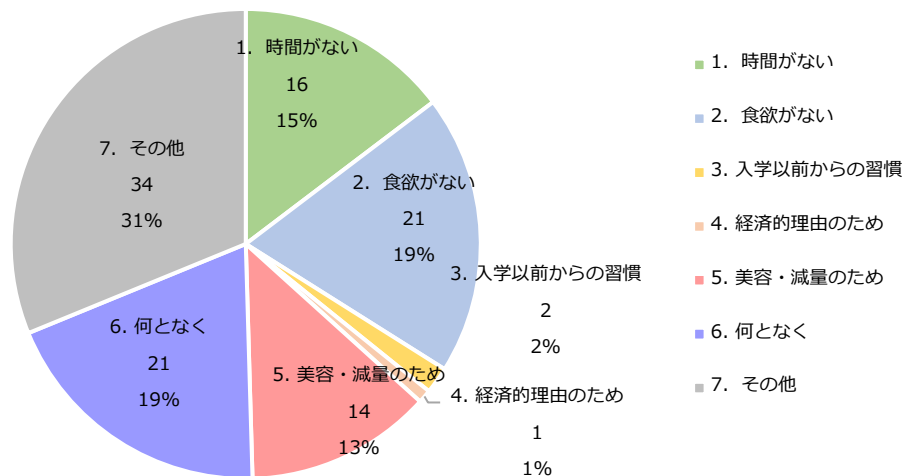
9割以上が夕飯を毎日食べている。

8割以上が親等の同居人による手作りか、自炊（手作り）となっている。



## Ⅷ. 健康に関することの質問

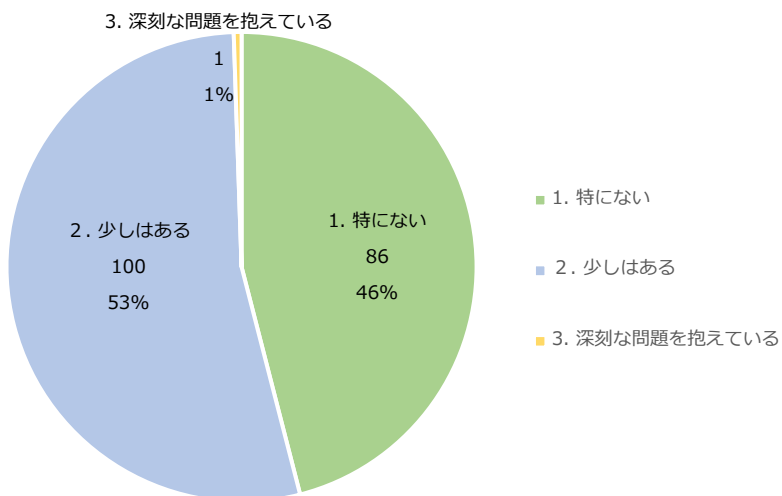
問42. 夕食を食べない主な理由はどれですか



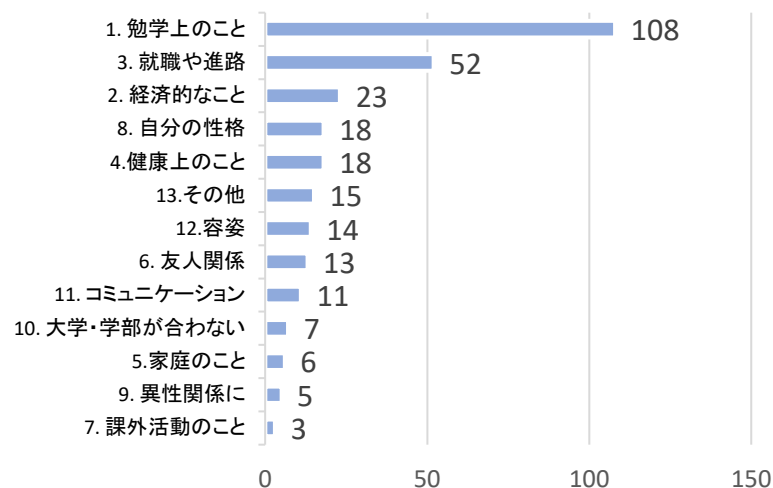
夕食を食べない理由は、食欲不振や時間の問題や美容などが多い。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

問43. 現在、悩みや不安がありますか



問44. 現在、抱えている悩みや不安は、主にどんなことについてですか

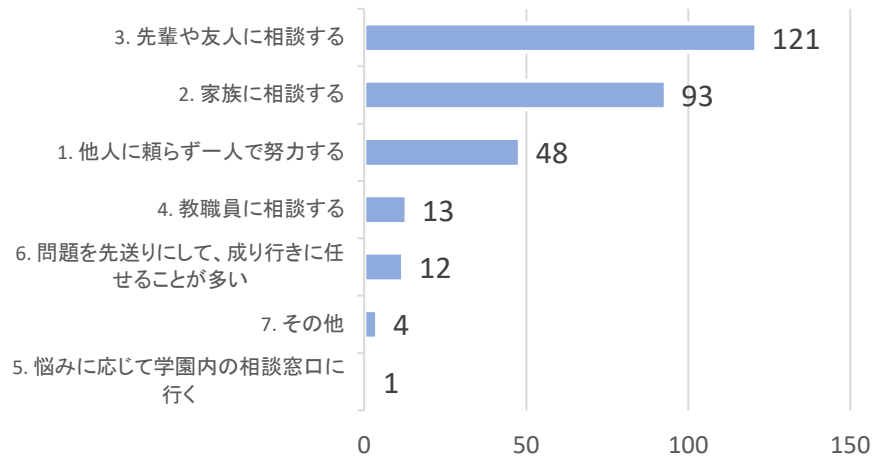


約5割の学生が悩みや不安があると回答している。

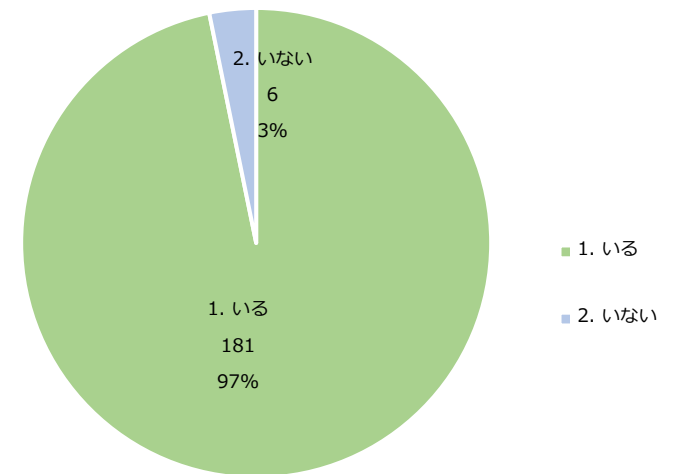
原因は主に勉学・就職進路や経済的な理由があげられる。

## VIII. 健康に関することの質問

問45. 悩みや不安が生じたとき、主にどのような手段で解消することが多いですか



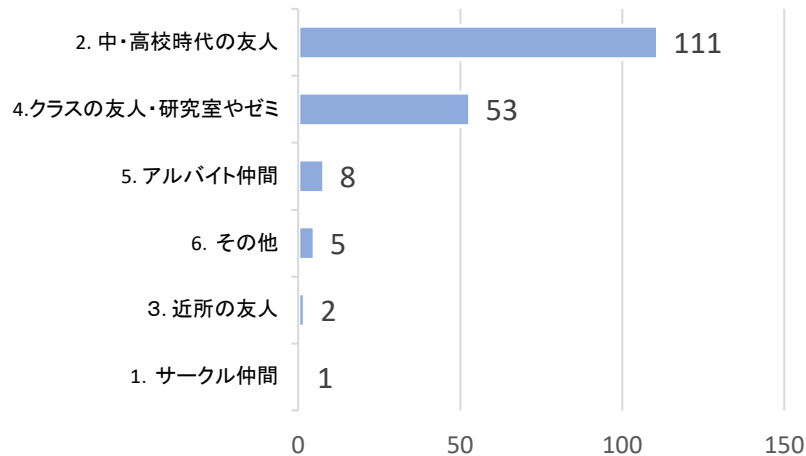
問46. あなたは、心を打ち明けて何でも話したり相談したりすることが出来る親しい友人がいますか



悩みの解決方法は9割以上が他人への相談にて解決しており、97%の学生が悩みを相談できる親しい友人がいる。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

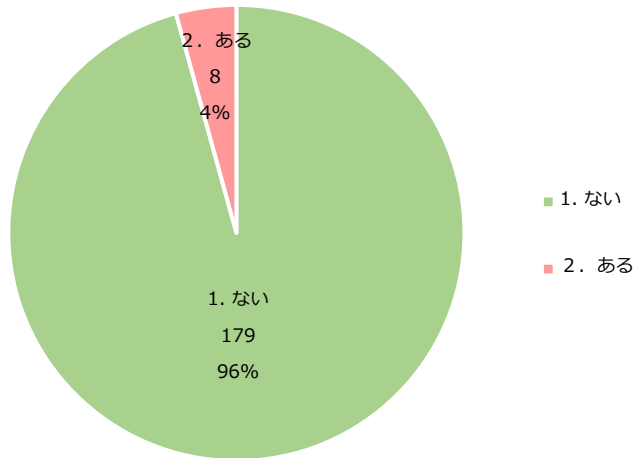
問47. それはどういう友人ですか



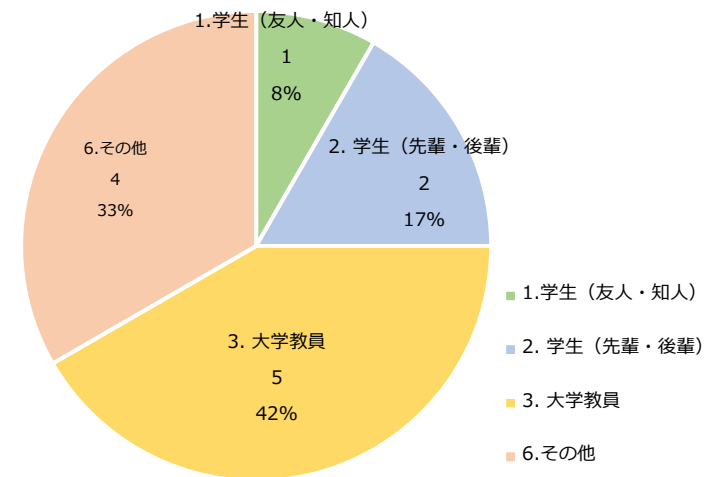
親しい友人は、中学・高校時代の友人や大学での友人が約9割近くを占める。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

問48. 学内でセクシャル・ハラスメント（セクハラ）やアカデミックハラスメント（アカハラ）の被害にあったことがありますか



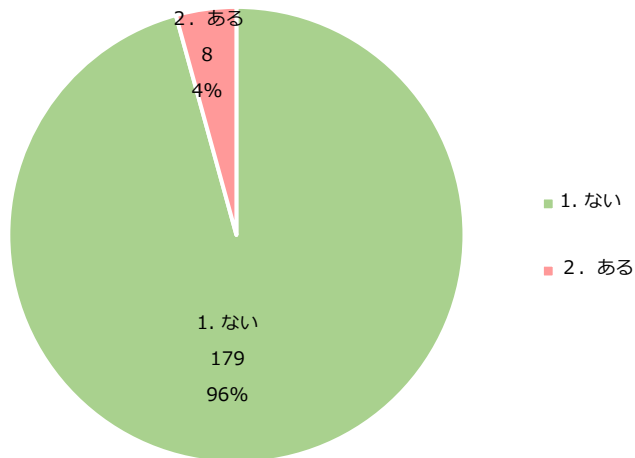
問49. 誰からセクハラやアカハラを受けましたか。  
加害者の身分（属性）はどれですか



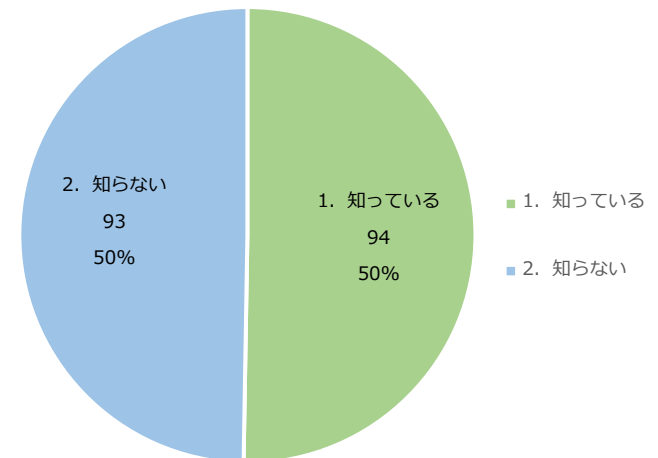
8名（約4%）がハラスメントの被害の経験があり、加害者は学生同士や大学教員となっている。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

問50. 学内で他人からセクハラやアカハラの被害にあっているのを見たり聞いたりしたことがありますか



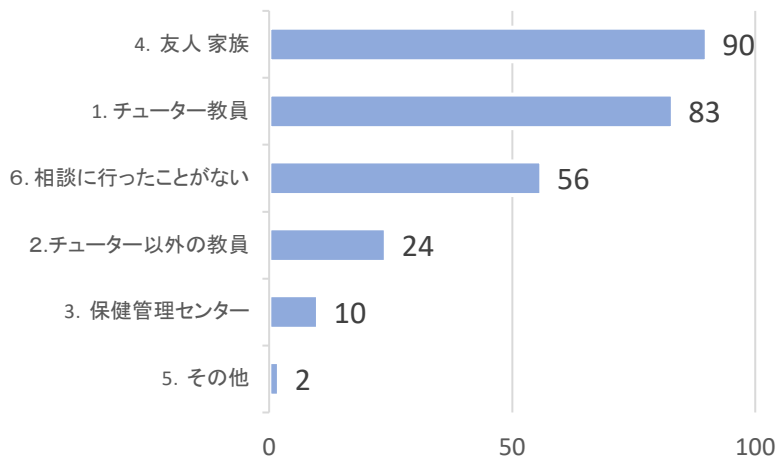
問52. 学内にハラスメントの相談窓口があることを知っていますか



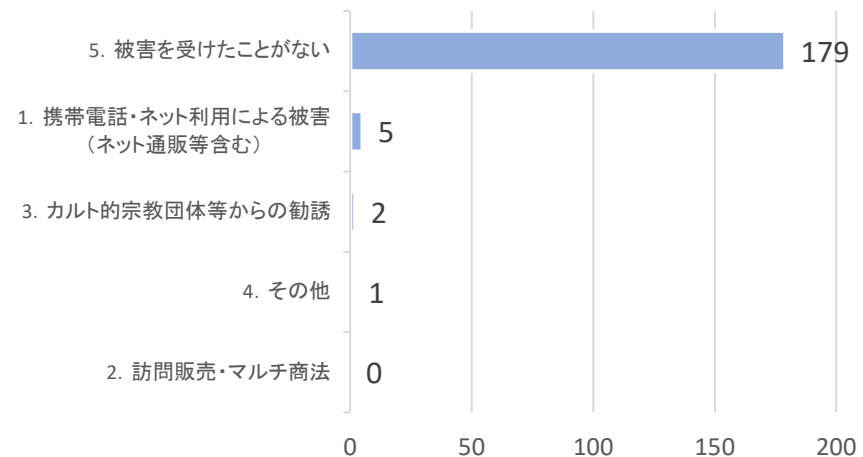
学内でのハラスメント被害を見たり聞いたことのある学生は8名（4%）と多くはない。このことから、ハラスメントは1対1の状況で行われることが多く、またハラスメントの経験を学内で話すこともあまりないと思われる。また、学内にハラスメントの相談窓口があることも周知が進んでいないことがわかった。

## Ⅷ. 健康に関することの質問

問51. 学生生活に関する相談等を行ったことがありますか、それは誰ですか（複数回答可）



問53. ネットや訪問販売等の被害を受けたことがありますか（複数回答可）

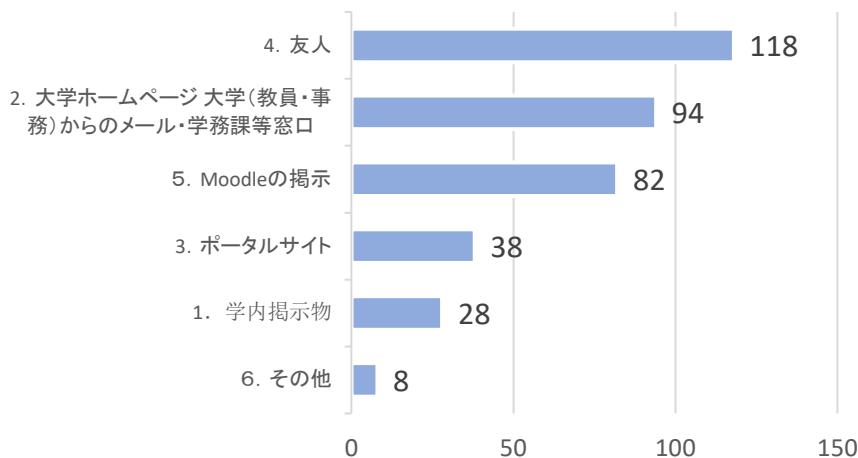


学生生活に関する相談先は、友人・家族やチューター教員が過半数を占める。

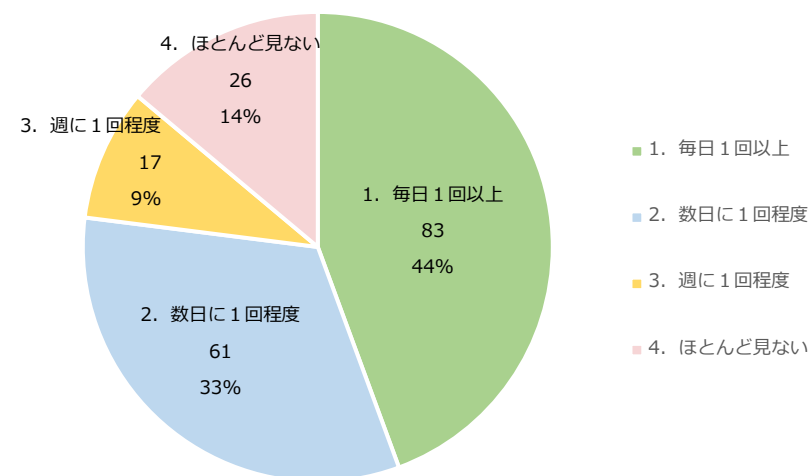
ネットや訪問販売等の被害を受けた学生は1割以下と多くはないが、ネット通販や訪問販売での被害が目立っている。

## IX. 情報の入手方法等に関する質問

問54. 学生生活に関わる情報の主な入手先はどこからですか  
(複数回答可)



問55. 情報を確認する頻度は

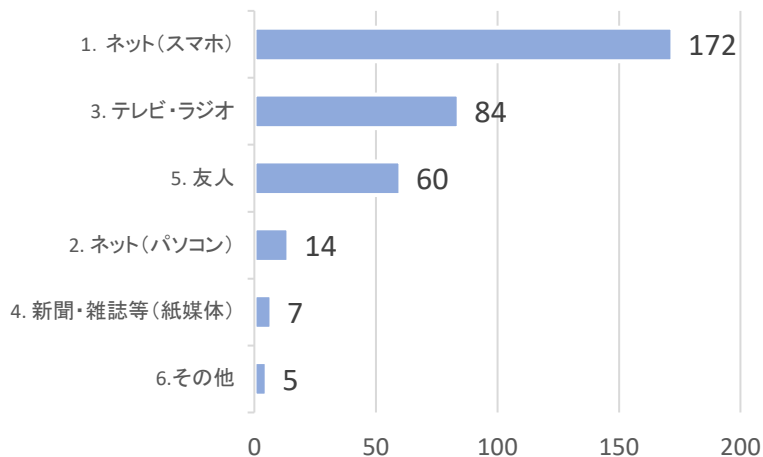


学生生活に関する情報収集方法は、友人が一番多く、続いて大学のホームページ・教員事務からのメール・学務窓口やMoodleが多い。



## IX. 情報の入手方法等に関する質問

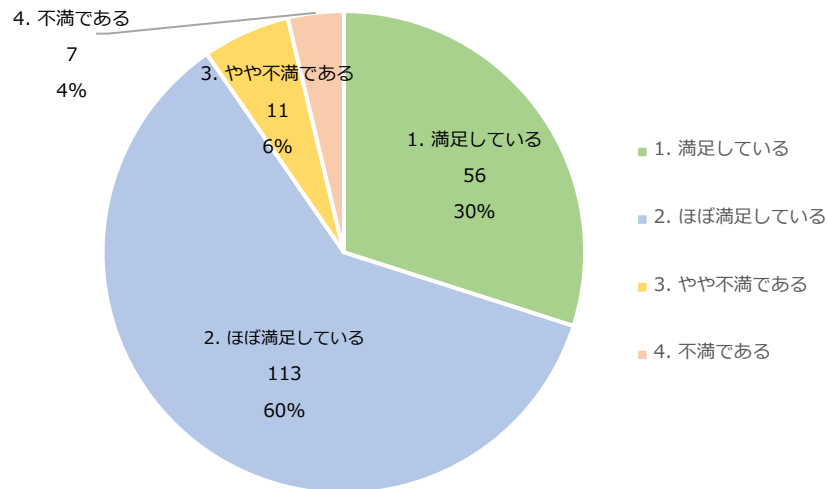
問56. 最近のニュースや情報をどこから得ていますか  
《複数回答可》



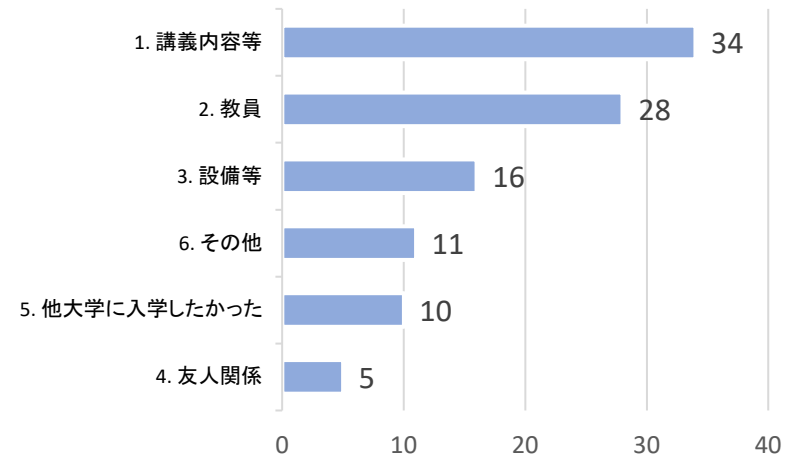
最新ニュースの収集方法は、スマホ・パソコンのネットからの情報収集が過半数を占め、続いてテレビ・ラジオが多い。

## X. 入学に関する質問

問57. 入学後、現在の学部(学科)・研究科に満足していますか



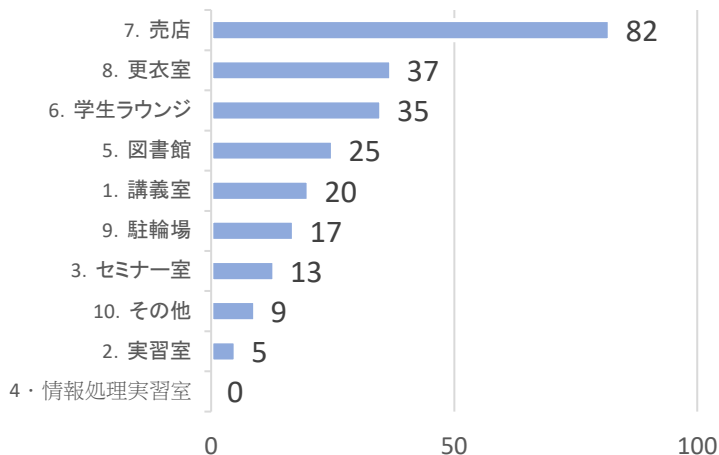
問58. 現在の学部(学科)・研究科に満足できない場合、その理由は何ですか(複数回答可)



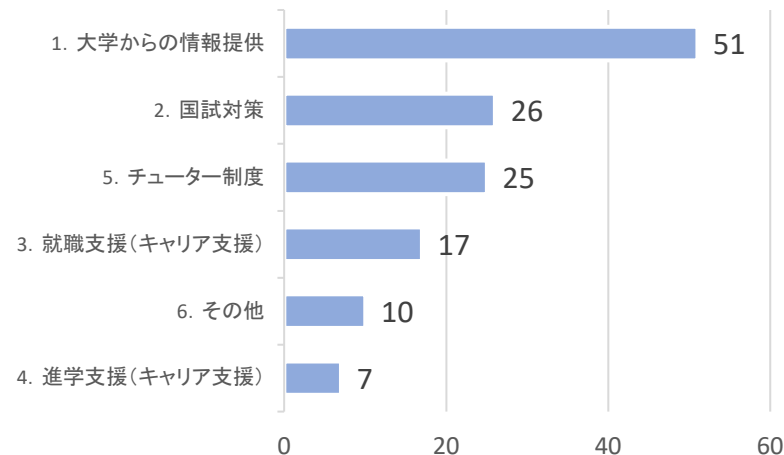
学生の169名(約9割)が、現在の学部に対して概ね満足しているが、不満の理由を問う設問では「講義内容」「教員」への不満が多く挙がっている。推測の域をでないが特定の科目や教員へ向けられている可能性もあり、不満解消へ向けての取り組みが必要であろう。

## XI. 施設、サービス等に関する質問

問59. 設備について、充実・改善してほしいものはどれですか（複数回答可）



問60. サービスについて、充実・改善してほしいものはどれですか（複数回答可）



設備の改善要望は、売店・更衣室・学生ラウンジ・図書館・講義室の順となり、サービスの改善要望は大学からの情報提供・国試対策・チューター制度の順となる。

自由記述から推測されることとして「大学からの情報提供」の改善対象としては情報配信が遅いことが一つ挙げられるだろう。

チューター制度は今年度から変更されており、やはり自由記述においても制度の改善を訴える意見が多かったことから、検証が必要ではないかと考える。